大那緑進

SDGs宣言

当社は、「真摯な姿勢と絶えざる革新志向により社会の期待を超える価値を創造し持続可能な未来づくりに貢献する」をモットーに、人々が豊かさと幸福を実感出来る社会、未来に希望をもてる持続可能な社会をお客様とともに実現してまいります。

2023年7月27日
大那緑進
代表　湯澤 政昭

■ SDGsの達成に向けた取組 ■

安全衛生

労働災害の防止や、社員の健康維持のために安全・健康に関する様々な機会を提供することに努めます。

【具体的な取組】

- ●安全衛生マネジメントシステムの推進（リスク評価、目標設定、対策実施など）
- ●安全衛生・健康に関する研修（ヒヤリハット研修、禁煙教室等）の実施
- ●安全衛生パトロールの実施

健康促進・メンタルヘルス

社員の健康状態を把握し、持続可能な働き方の実現をサポートします。

【具体的な取組】

- ●ストレスチェックの実施
- ●健康診断の年度平均受診率の向上
- ●健康プログラムの提供、ジムとの提携
- ●健康管理や健康食等を紹介するパンフレットの配布、教育研修の実施

ゴミ・廃棄物削減

未来の地球環境を守るため、自社で排出する廃棄物の削減やリサイクル等の活動に努めます。

【具体的な取組】

- ●廃棄物排出量の削減、リユース・リサイクルの推進
- ●ペットボトル・空き缶の分別回収やリサイクル活動
- ●ペーパーレス化の推進
- ●廃棄物の管理体制の強化（廃棄物処理法の順守、廃棄物管理責任者の選任等）

省エネ・節電

CO2排出抑制のため、さらなる省エネ・節電を推進します。

【具体的な取組】

- ●照明のこまめな消灯や待機電力の節約
- ●LED化の推進
- ●再生可能エネルギーの導入・利用推進
- ●工程改善等ロス削減による省エネ推進

SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

本宣言書は栃木銀行のサポートのもと作成しております　栃木銀行